

歯科口腔保健対策部会の開催状況について

1 歯科口腔保健対策部会ワーキンググループ（第2回）の開催状況について

議長	愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座 嶋崎義浩主任教授
構成員	愛知学院大学歯学部高齢者・在宅歯科医療学講座、県歯科医師会、県歯科衛生士会、市町村歯科衛生士代表者、保健所長会、保健所健康支援課長会、保健所歯科衛生士代表者
開催日、出席者数	令和5年11月7日 8名
議題及び主な意見など	<p>第2期愛知県歯科口腔保健基本計画（素案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「3歳児で4本以上のむし歯を有する者の割合の減少」について、愛知県ではこれまでフォローの対象を「5本以上」としてきた経緯があるため、市町村に改めて説明をする必要がある。 ・歯科健診の重要性を意識する20歳代・30歳代を増やすために、学校歯科医による健康教育などの機会が重要である。 ・愛知県では全国に比べて高齢者の口腔機能の評価を実施している市町村の割合がかなり低いため、対策が必要である。 ・基本方針（Ⅲ）「口腔機能の獲得・維持・向上」【乳幼児期・学齢期】の指標に示されているのは、乳幼児期だけである。「学校歯科医が健康教育を支援している施設の割合の増加」を再掲指標として加えてはどうか。

2 歯科口腔保健対策部会の開催状況について

部会長	愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座 嶋崎義浩主任教授
構成員	愛知学院大学歯学部高齢者・在宅歯科医療学講座、県医師会、県歯科医師会、県歯科衛生士会、県看護協会、県栄養士会、全国健康保険協会愛知支部、県老人福祉施設協議会、県知的障害者福祉協会、市町村歯科医師代表、市町村歯科衛生士代表、小・中学校養護教諭代表、保健所長会
開催日、出席者数	令和6年2月5日 13名（1名欠席） + オブザーバー（中核市）
議題及び主な意見など	<p>「第2期愛知県歯科口腔保健基本計画」（最終案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パブリック・コメントの結果について事務局から報告し、意見に対する県の考え方及び計画への反映について報告した。 意見数：5件（3人） 計画への反映：2件 ・併せて部会委員の意見（事前照会）について、県の考え方及び計画への反映について報告した。意見数：4件（1人） ・一部直近値の更新に伴うベースライン値の修正があった。ベースライン値が目標値より良くなった指標があるが、ばらつきが多い指標であり、目標値を『維持』することを目標として、目標値の修正は行わないものとした。 (主な意見) ・白黒で印刷した場合にもグラフが見やすいよう、修正が望ましい。 ・学校歯科医が健康教育を支援している施設の割合など、ベースライン値と目標値とが乖離しているものがあるが、達成に向けて努力していきたい。 <p>パブリック・コメント及び部会委員の意見に対する県の考え方について、承認を得た。計画最終案についても、意見のとおり修正した上で承認を得た。</p>